

2000号特集号

5万6千人の職員の未来のため

生活と権利を守る全国税に加入を



発行所
東京都千代田区霞ヶ関
財務ビル内 (〒100-0013)
全国税労働組合
発行人 山本 浩二
電話 (03) 3581-3678
FAX (03) 3507-0886
振替口座 00140-2-68514

**“税務の職場”
何でも110番**
zenkokuzei@aol.com
全国税は、職場で起こった問題を解決するため「税務の職場、何でも110番」を常時設置しています(電話とFAXは上記の番号までどうぞ)。

◇ 全国税ホームページ ◇
<http://www.kokko-net.org/zenkokuzei>

機関紙から見る歴史	
西暦	主な出来事と機関紙記事
1960	安保闘争、国税通則法制定反対闘争に当局から攻撃。第1回税研集会(鎌倉)、山の集い(槍・穂高)開催。
1962	原長官の訓示により関信局から組合分裂攻撃が始まり、国税会議結成。
1981	特(三)ポスト(現在の6級ポスト)に3名発令。
1985	沖縄国公労全税支部と協議会結成。
1989	「全国国税局総二担当官研修会議」の会議資料を摘発。
1990	組合差別解消を求め、人事院への行政措置要求を行う。その後(92年)、元高松国税局総務2係長の三浦祥夫さんが、事実だと証言に立つ。
1994	人事院、要求棄却の不当判定。 「過去においてまったく行われていなかったかどうか確かな心証を得ることはできなかった」。
1998	『あきらめないでお父さん』(北海道地連)発表。
1999	組合員に統括官発令。
2000	上席からの統括官発令勝ち取る。 内示日5日前から1週間前に。
2001	組織レク・労働慣行・48時間研修はく奪。KSK全国展開。
2002	諸手当改悪。賃下げ4月遡及、退職手当削減閣議決定。
2003	国公労連、賃下げ・不利益遡及に対し東京地裁へ提訴。
2004	寺澤長官「日曜開庁」強行。
2005	昼休みの勤務時間管理実施、内部事務一元化試行。
2006	巡回方式、ハイカウンター導入。 所得税申告書の全件入力。
2007	人事評価制度、職場の2割に実施。
2008	昼休み相談開始。永年表彰見直し。
2009	内部事務一元化、全署拡大。顧問先幹旋廃止。
2010	日曜開庁本格実施。非常勤職員の雇用改善。
2011	東日本大震災で緊急申入れ書提出。 非常勤職員雇止め一部阻止。
2012	賃下げ違憲訴訟提訴。徴収システム導入。 国税通則法改正による試行実施。

犯罪労務政策との闘い
大蔵省(財務省)・国税庁当局による激しい弾圧と組織破壊・分裂攻撃とたたかい続けた歴史があります。
「誰でも退職までに6級ポスト」をスローガンに財務金融共同行動や各地での闘いを通じ、一定



数のポスト発令を勝ち取ってきました。
賃下げ反対の闘い
国税労組系の組合は職員の声も聞かず賃下げに同意しました。当時の委員長はその後、関信局の幹部に出世しました。組合員に賃下げによる負担増を強いながら、自

らだけ甘い汁を吸う幹部は許せません。
長期にわたる公務員バッシングが続ぎ、「賃下げ」延長、定員削減などが引き続き狙われてます。全国税は賃下げ違憲訴訟に勝利することが、民間への波及や、これ以上のバッシングを阻止できると考えています。



税研集会は今年で52回

組合差別のなか財務キャリアと
闘い続けた67年間
機関紙「全国税」は今号で2000号の発行になります。
機関紙を通じ全国税の闘いを振り返るとともに、今後のさらなる飛躍をめざすことが、この職場をゆとりと誇りの持てるものにします。
全国税への加入と支持を引き続き訴えます。



労働強化反対の闘い
国税労組系の組合は作られた経過からも、当局と対峙できないことは明らかです。
当局が推し進めてきた日曜開庁(閉庁日対応)にも賛成しています。
改正通則法、徴収システム2年目、管理運営の事務運営のありかた、消費税増税、共通番号制導入などにより新たな労働強化は必至の状況です。
政府税調に申入れ

全国税は「公務員賃下げ違憲訴訟」の公正な判決を求める署名に取り組んでいます
職場の皆さんのご協力をお願いします
9月19日第6回賃下げ違憲訴訟口頭弁論が東京地裁で行われました。当日は高橋浩司原告(関信) 栗田育治原告(近畿) の他、長谷川健さん(近畿) も上京し、昼休み地裁前集会、署名提出行動、報告集会に参加しました。
提出した署名に協力してん。8月26日、大阪梅田のヨドバシカメラ前で無視した合意です。決し職員は認めています
てくれる府民がいいます。私たちの主張が正当だからです。ぶれることなく公正な判断をお願いいたします。

連続開催されてきました。
この間、全労連・国公労連と三者連名で「税制改革の提言」を財務大臣に提出してきました。
また、研究成果を毎年「税金パンフ」として発行しています。
興味のある方は一部千円で販売しています。お近くの組合員、または本部に申し込んでください。
引き継がれるイベント
山の集いは、今年で52回開催されており、来年は新潟県の妙高山・火打岳で開催される予定です。山男・山ガールの参加をお待ちしています。



今年の第52回山の集い

賃下げ反対の旗は下げられぬ



全国の組合員、または本部に申し込んでください。

詰碁
〈出題〉九段 石樽郁郎
黒先
〈ヒント〉
白をタメツマリにして無条件で仕留めます。
(5分で二、三段以上)

そらばん弾
10月1日には首相は消費税率引き上げ表明をするとのこと。経済条項をクリアしているとの判断があるのであろう▼首相が長期的にこの国をどこへ向かわせるかも重要問題であるが来年4月時点の短期的経済見通しも問題であり大きな疑問がある▼消費者、雇用者からみて物価、賃金、消費の状況・数値は改善がないまま見切り発車するのだと見ざるを得ない。予定されている補正予算・経済対策も従来型の大企業優先、公共投資優先の内容と報道されている▼賃金の改善がないまま消費税が上げられ、その後の景気悪化は火を見るより明らかである。公務員にとって賃下げ特例法が終了したとしても踏んだり蹴ったりの状況がすぐそこに来ているとみるしかない。

